

政策経営部

(1) 政策経営部予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 都市の魅力高め、「人・モノ・文化が交流し、常に進化し続けるまち」をつくるため、2012年度からスタートした町田市基本計画「まちだ未来づくりプラン」の実現に向け、「町田市新5か年計画」を着実に推進する必要があります。
- 政府の経済対策の動向、社会経済の急激な変化に対応するため、新たに生じると考えられる課題を早期に把握し、政策や施策に反映する必要があります。
- 建設から数十年経つ公共施設が増えていることから、これまで以上の計画的な維持・更新が必要になっています。また、人口構成の変化やライフスタイルの変化に伴い、市民が求める公共サービスも変化しているため、ニーズにあった公共サービス提供の仕組みが求められています。
- 都市間競争を勝ち抜くためには、都市のブランド力を高め、市の魅力を市の内外へ積極的に発信し、多くの人を惹きつける必要があります。
- 東京オリンピックの開催に伴い、多くの人々が東京を訪れることが見込まれます。また、市内には、オリンピック出場国の事前キャンプ地、開催中キャンプ地として利用できる施設があります。一方、全国でオリンピック・パラリンピックのキャンプ地に多くの自治体が名乗りを挙げています。

◆予算編成の考え方

- 町田市新5か年計画の行政経営改革プランの1つである「市有財産の戦略的な活用」を推進します。
- これからの市民ニーズにあった公共施設の機能や公共サービス提供の仕組みなどを研究します。
- 都市のブランド力を高め、町田の魅力を市の内外に発信します。
- オリンピックキャンプ地等の招致活動を行い、町田の魅力を市の内外に発信するとともに、多くの市民が国際レベルのスポーツ競技に触れることができる状況を目指します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 新5か年計画 行政経営改革プランへの対応
 - (1)公共施設跡地の効果的な活用
具体的な利用方法の決まっていない公共施設跡地等の効果的な活用方法の検討を行います。
- 2 公共施設の機能やサービスの提供の仕組みの研究
 - (1)基礎調査として公共施設の維持・管理・運営コストなどの現状把握を行います。
- 3 町田市のブランド力の向上
 - (1)まちだシティプロモーション基本方針に基づいた『まちだ自慢』推進計画を実施します。
- 4 オリンピック・パラリンピックのキャンプ地招致等
 - (1)オリンピック・パラリンピックキャンプ地の招致に必要な事前情報収集等を行います。
 - (2)キャンプ地招致を目指し、全国規模のスポーツ大会の招致を行うとともに、国際規模のスポーツ大会の招致に向けた取組を行います。

(2) 6月補正予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	補正前の額	補正額	合計	事業名
2	総務費				
1	総務管理費				
1	秘書事務費	12,477	0	12,477	
7	広報費	127,725	36,548	164,273	広報費
8	広聴費	135,197	0	135,197	
16	企画費	28,835	18,900	47,735	企画政策事務費 オリンピック関連事業費
17	行政経営改革費	30,393	0	30,393	
	合計	334,627	55,448	390,075	

※職員人件費は除いています。

政策経営部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	334,627	4,555	1,999	0	13,326	314,747
補正額	55,448	0	0	0	0	55,448
合計	390,075	4,555	1,999	0	13,326	370,195

(3) 事業別支出科目一覧

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
2	1	7	広報費		36,548
			02 広報費	広報課	36,548
			委員謝礼		362
			シティプロモーション事業推進委託料		36,186
2	1	16	企画費		18,900
			02 企画政策事務費	企画政策課	10,207
			委員謝礼		428
			普通旅費		58
			政策課題検討支援委託料		1,405
			私立学校誘致検討委託料		8,316
			05 オリンピック関連事業費	企画政策課	8,693
			普通旅費		157
			オリンピック関連事業周知委託料		8,536

(4) 事業の説明

一般会計

		款 2	項 1	目 7	広報費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
6月補正	36,548	0	0	0	0	36,548

2 広報費 36,548 千円

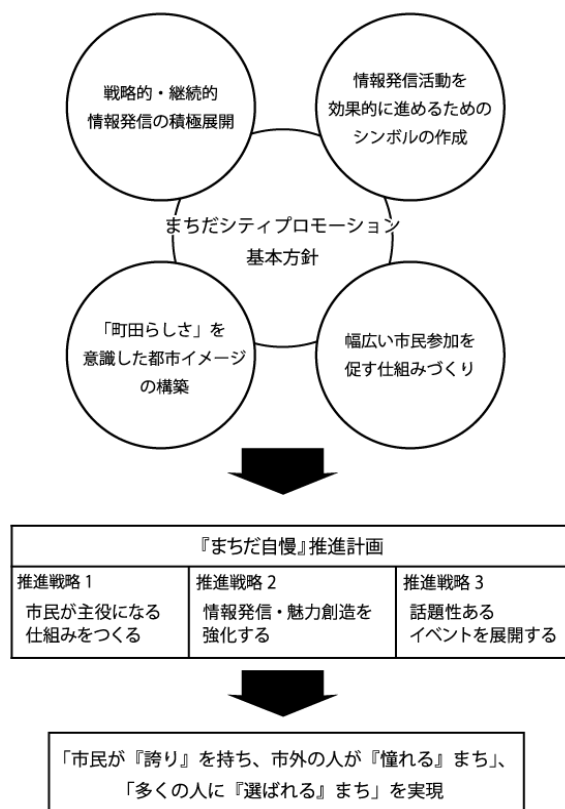
担当 広報課 予算書 25 ページ

財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	0	0	0	36,548

都市ブランドを高めるためには、市民が愛着を持ち、市外からも人々を惹きつけるまちであり続ける必要があります。

そのために、2013年度に策定した「『まちだ自慢』推進計画」に則り、まちだの魅力の戦略的情報発信など、具体的な活動に着手します。

主な事業費 シティプロモーション事業推進委託料 36,186千円



一般会計		款 2	項 1	目 16	企画費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
6月補正	18,900	0	0	0	0	18,900
2 企画政策事務費						10,207 千円
担当 企画政策課		予算書 27 ページ				
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
		0	0	0	0	10,207
<p>○学校跡地に私立学校を誘致するための検討を行います。 ○これからの市民ニーズにあった公共施設の機能や公共サービス提供の仕組みを研究します。そのために、基礎調査として公共施設の維持・管理・運営コストなどの現状把握を行います。</p>						
主な事業費	私立学校誘致検討委託料			8,316千円		
	政策課題検討支援委託料			1,405千円		
5 オリンピック関連事業費						8,693 千円
担当 企画政策課		予算書 27 ページ				
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
		0	0	0	0	8,693
<p>○各競技連盟・団体との交渉のために事前情報収集を行います。 ○キャンプ地招致の周知のためにイベントを実施します。 ○「ラグビーワールドカップ2019」の大会組織委員会との情報共有や、正式立候補申請書類の作成のための協議を行います。</p>						
主な事業費	オリンピック関連事業周知委託料			8,536千円		